

いきのいいサケに大はしやぎ!

〜サケ捕獲見学会〜

10月中旬から栗山川漁業協同組合のメンバーが中心となり始まったサケの捕獲。12月中旬現在で、約500匹の回帰が確認されています。

ふるさと栗山川の貴重な資源であるサケを、ぜひ子供たちの学習の場にといい思いから始まった横芝堰での捕獲見学会に、今年も町内外から、4校46名の児童が参加。目の前で勢いよく飛び跳ねる大きなサケに歓声を上げていました。

1月にはサケの里親事業で、小中学校及び希望者へサケの卵を配布。孵化・飼育した後、3月には稚魚の放流を行います。



▶栗山川に大きくなって帰ってきたサケ



▶たくさんのサケを捕獲

12/7

お正月用 門松づくり体験

〜チャレンジテント〜

日本全国、寒さも厳しい便りが届くなか、12月のチャレンジテントは、ほかほか陽気となった12月7日に行われ、新春を迎えるイベントとして「門松づくり体験」を行いました。参加者は、職人の先生のアドバイスを受け、わらを巻いたり、竹を切ったり、松を飾ったりと、思い思いの門松を作成していました。

一方、テントに並べられた地元野菜や地元産品はすべて売り切れ。チャレンジテント名物の焼いもは、収穫後の甘みが最高にのっけて食べた方から「ほっぺが落ちるくらいおいしい」など楽しい会話も聴かれました。1月のチャレンジテントは、11日(日)に変更して行います。今年も各種楽しいイベントを計画し、みなさまのご来場をお待ちしています。



▲立派な門松が完成!

12/7 町内一斉清掃で きれいな町に

町内全域で、12月7日の早朝から正午まで、清掃活動が行われました。

道路やあき地のポイ捨てゴミの回収や、通行の妨げとなる木の枝や雑草の刈り取りなどが行われ、みなさまのおかげできれいな町になりました。

ご協力ありがとうございました。



▲雑草を刈り取り、見通しのよい道路に



▲ゴミを拾ってきれいな町に!